

The Principal Report

校長通信 (11月号)

November / 1st / 2026 / VOL 051

創立60周年を迎えて

御殿場西高等学校は、創立以来60年という大きな節目を迎えました。60年という歳月の中には、数え切れないほどの出会いがあり、喜びがあり、挑戦があり、そして幾多の困難もありました。その一つひとつを乗り越えながら、多くの先人の皆様が本校の歴史と伝統を築き、今の御殿場西高校の姿につながっています。私は、学校の歴史とは、建物や年表だけでつくられるものではないと考えております。ここで学んだ生徒一人ひとりの歩みがあり、生徒に真摯に向き合ってきた教職員の努力があり、大切なお子様を本校へ送り出してくださった保護者の皆様の願いがあり、そして地域の皆様の温かなご支援があります。その一つひとつの思いが積み重なり、今日の御殿場西高等学校があるのだと思います。この60周年という節目に、私たちは改めて、これまで本校を支え、育ててくださったすべての皆様への感謝を胸に刻みたいと思います。

さて、本校には創立以来、大切に受け継がれてきた「誠実・友愛・勇氣」という校訓があります。人に対して誠実であること。互いを尊重し、人とのつながりを大切にすること。そして、困難な状況にあっても、自らの可能性を信じ、一步を踏み出す勇氣を持つこと。社会がどれほど大きく変化しようとも、人として大切にすべきこれらの価値は、今後も変わることなく、本校教育の根幹であり続けるものと考えております。

その一方で、教育の在り方そのものは、時代の変化に応じて、常に進化していかなければなりません。現代社会は、グローバル化やデジタル化、そしてAI技術の急速な進展などにより、私たちがこれまで経験したことのない速度で変化しております。これから社会へ羽ばたいていく生徒たちには、単に多くの知識を身につけるだけではなく、正解のない問いに向き合い、自ら考え、他者と協働し、新たな価値を生み出していく力が求められます。また、失敗を恐れず挑戦する力、自分とは異なる考え方や価値観を受け入れる力、そして自分自身の可能性を信じる力も、これまで以上に大切になるものと考えております。そのような思いを、現在の御殿場西高等学校では、「Go Beyond — 想像以上の自分になる」という言葉をはじめとする5つのスクールモットーに込めています。

生徒の皆さんにぜひ伝えたいことがあります。高校生活の3年間で、自分自身を完成させる必要はありません。むしろ、たくさん悩み、たくさん迷い、時には失敗しながら、自分自身と向き合ってほしいと思います。自分とは異なる考え方を持つ人と出会い、自分がこれまで知らなかった世界に触れ、そして、これまでの自分であれば選ばなかったことにも、ぜひ勇氣を持って挑戦してください。それは、勉強かもしれません。部活動かもしれません。探究活動や国際交流、地域での活動かもしれません。どのような挑戦であっても、そこで得た経験や出会いは、必ず皆さん自身の成長につながります。

学校とは、単に知識を身につけるための場所ではありません。「自分はどのように生きていきたいのか」「自分には何ができるのか」「自分の力を、誰のために、何のために生かしたいのか」そうした問いに向き合いながら、自分自身の生き方を少しずつ形づくっていく場所でもあると考えております。そして、その答えは、誰かから与えられるものではありません。多くの人との出会いや、さまざまな経験、成功や失敗を重ねる中で、自分自身で見つけていくものです。御殿場西高等学校が、これからもそのような「出会い」と「挑戦」のある学校であり続けること。そして、生徒一人ひとりが自らの可能性に気づき、自分らしい未来を切り拓いていくことのできる学校であり続けること。それが、私たち教職員の使命であると考えております。

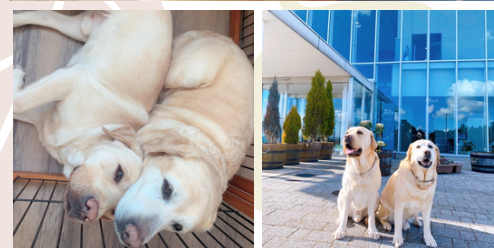
今年、私たちは創立60周年という節目を迎えました。しかし、この60周年は、単にこれまでの歩みを振り返るための日ではありません。これまで受け継いできた歴史や伝統を大切にしながら、次の時代へ向け、新たな一步を踏み出す日でもあります。在校生である皆さんもまた、御殿場西高等学校の60年の歴史を形づくる大切な一員です。そして同時に、これからの御殿場西高等学校の歴史をつくっていく皆さんでもあります。10年後、20年後。皆さんが社会のさまざまな場所で活躍する中で、「高校時代のあの経験が、今の自分につながっている」「御殿場西高校での出会いが、自分の人生を豊かなものにしてくれた」そう思っていただける学校でありたいと、心から願っております。

スクールドッグのアンディが旅立ちました

9月30日、スクールドッグのアンディが虹の橋を渡りました。9年という生涯でしたが、たくさんの生徒や先生方に囲まれながら、暖かく優しい日々を過ごすことができたと思います。たくさんの生徒、先生、保護者、さまざまな人と出逢いました。いつの間にか学校内だけでなく、たくさんの人に知られる存在になりました。誰よりも有名人となったアンディでしたが、何も変わりませんでした。晴れの日も、雨の日も、曇りの日も、雪の日も、目の前の生徒にいつものように寄り添いつづけました。体調が悪い時も、生徒たちと触れ合うことが大好きでした。そんな変わらないアンディが、みんな大好きでした。生徒たちと触れ合うアンディを見るのが、僕は大好きでした。家に帰れば、ひたすらグータラしている姿を見るのも大好きでした。おいでと言っても来ない、父の声しか応じないそんな子供らしいアンディが大好きでした。

アンディは今、カールと一緒にいます。一緒に天国で走り回っています。そして、そこには2人を可愛がってくれた人たちがいます。優しさや愛情に溢れた日々を送っていると思います。

2人の存在はこれからもずっと残っていくことになります。人々の記憶に、人々の心に、2人の優しさや暖かさは、いつまでも変わることなく、残っていきます。



第5回キャリア講演会（金融系）と 第6回講演会（公務員系）の案内

10月20日（火）第5回キャリア講演会が開催されました。今回のテーマは金融系ということで、昨年に引き続き静岡銀行の住友様が講師となり、本校生徒40名に対し講演を行っていただきました。

地域の企業とのこうしたつながりが、生徒たちの視野を広げ、様々な職業を知り、自分自身の興味関心がどこにあるのか気づくきっかけを作っていきます。今後も本校ではこうした機会を作り続けていきたいと思っています。ご協力いただきました静岡銀行の皆様、誠にありがとうございました。



地域を支える仕事がある。

第6回

人を守る。まちをつくる。未来につなぐ。

キャリア講演会

（公務員）

～社会を支える仕事を知り、自分の未来を考える～

① 行政職
(静岡県職員/御殿場市役所職員)

地域の暮らしを支え、よりよい社会・まちづくりに取り組む仕事

- 静岡県職員・御殿場市役所職員の仕事の内容
- 地域の課題解決やまちづくりへの貢献
- 求められる資質・能力やキャリアについて

② 消防

市民の命と安全を守り、地域の安心を支える仕事

- 消防の仕事内容と社会的役割
- 地域の安全・安心を守ることの意義
- 求められる資質・能力やキャリアについて

日時 11月24日(火)
15:40～16:30 (質疑応答 17:00まで)

場所 御殿場西高校 会議室

講師 行政職 田代 明人 様
御殿場市 副市長 宇佐美 敦子 様
消防 御殿場市消防署長 小澤 秀宗 様

講演内容

- 公務員の仕事内容
- 社会への貢献
- どうやってなれるのか
- 高校生のうちからできること
- 求められる資質・能力

申込 11月2日(月)～11月13日(金)まで
申し込みフォームからお申し込みください。

START HERE

保護者の皆様へ

いつも本校の教育活動に対しご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。創立60周年記念式典が終わるとすぐに、仰高祭（文化の部）が待っています。1、2年生を中心に、学級単位での展示や模擬店に加え、探究授業を中心とする活動の一環としての物品販売、有志によるステージ発表など、今年の仰高祭も盛り上がりそうです！一般公開も予定しておりますので、たくさんの方々にご来場いただきたいと思います。

<11月の予定>

11月6日（金）仰高祭（文化の部）7日（土）仰高祭（文化の部）一般公開
9日（月）代休
17日（火）18日（水）19日（木）2学期定期試験
20日（金）生徒休業（採点日）

2026

NOVEMBER

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					